

福島南ロータリークラブ会報



インスピレーションになろう

国際ロータリー会長 BARRY RASSIN (バリー・ラシン)

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎

福島南ロータリークラブ 会長 吉田 和義 幹事 一條 浩孝
目標「例会を楽しもう」

会員/71名 出席/42名 出席率/59.15%

メークアップ/29名 修正/71名 修正後率/100%

会長挨拶 吉田 和義 会長



お客様の紹介をさせていただきます。米山記念奨学会奨学生の邸 晶晶(テイ・ヨウウヅカ)さんです。晶晶さんは福大の大学院の経済学2年生、来日3日目、24歳の若き乙女です。背も高く健康的な方ですので1年間よろしく願っています。

今月は青少年奉仕月間となっております。インターアクトクラブ・ローターアクトクラブ・RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)・ロータリー青少年交換・新世代交換(奉仕)等が青少年奉仕活動となっております。当クラブはこれまでインターアクト活動に熱心にとりこんできましたが、今後はローターアクト・RYLA・青少年交換等へ活動の輪を広げていかなければなりません。青少年奉仕委員会のさらなる飛躍を期待しております。

本日は是非皆様に紹介したい奉仕活動があります。北タイ・山岳集落に住むアカ族の子供達の「識字率向上奉仕」に11年間の長きに亘り資材や講演料、そして募金を原資にして現地にも身を移し支援を続けている原田義之先生を当クラブでもサポートして頂きたいと思っております。原田先生は日本国内のロータリークラブ・地区大会・IM等で約200回の公演をなされ、「行動する奉仕」を実践されている素晴らしいロータリアンです。原田先生を支援する国内ロータリアンが一堂に会する「輝く瞳に会いに行こう」第11回全国大会が5月11日千葉で開催されます。当クラブからは大橋バスタガバナーが参加されご挨拶頂く予定ですと原田先生からメールで連絡を受けております。

国籍は多くはタイ語です。その母国語・タイ語は学ばなければ「識字率ゼロ」なのです。しかし経済的貧困から就学機会に恵まれない子供達がたくさんいます。「識字率が低い子供」の前途に麻薬の運び屋、売春、エイズのキャリア等の「悪の道」が待ち受けています。

タイ語を学ぶにしてもタイ政府の学校は山岳集落から20キロ、30キロと離れています。子供たちは親元を離れ、学校のある村のアカ族子供寮で集団生活をしながら母国語・タイ語を学びます。しかしアカ族の多くは極貧農家です。子供が学ぶには支援なくして通学ができません。2年前「アカ族子供就学支援基金」が創設されいろいろな支援事業を行っています。

1. アカ族子供に給食支援
2. アカ族子供たちに生活物資支援
3. アカ族子供寮に図書支援

また、アカ族子供たちの里親支援制度(アカ族子供寮で経済的貧困や家庭環境問題を抱える子供たちの支援制度)浄水設備支援(水支援)、設備改修や備品支援(衛生支援含む)、北タイで日本語を学ぶ学生に日本文化体験支援等のプログラムを用意されています。

今回お願いしたいのは「アカ族子ども就学支援基金」年会費5,000円。「里親支援制度」年間50,000円(ただし3年間継続)ロータリアンが実践している「行動する奉仕」に賛同いただき、ご協力をお願いいたします。

ロータリーの友読みどころ クラブ広報・雑誌委員会 鈴木 洋子 委員



今月は青少年奉仕月間ということでラシン会長からのメッセージにも自分のお孫さんがロータリーの影響を受けてとても成長している様子が描かれています。横P10のチームASUKAは年代を超えたいろんな世代の方が、色んな職業の方が奉仕活動に関わっているところが素晴らしいと思いました。横P14の考えよう海洋プラスチックゴミは島国で一人当たりのプラスチックごみ発生量が世界第二位の日本ということにも驚きましたが、魚の餌になって海の底に沈んで青少年には害を及ぼすことを痛感した記事でした。縦P4愛があるなら叱りなさいということでスミミング日本コーチの井村雅代さんの記事が載っております。その中に宇宙人と化石の戦いということが書いてありまして、自分の職員教育にも自分はもう化石になっているんだと、仕事は盗んで見て覚えるとか背中を見せ自分についてこい時代と言われましたが、それはもう終わりで説明のない指導のないところには若い人達についてこいという風な時代になっているということを感じさせられました。最後に横P46福島南ロータリークラブのたくさんの方の本に出会ってほしい、杉妻小学校への図書寄贈の記事が載っておりました。

誕生祝 親睦活動委員会 大戸 隆司 委員

おめでとうございます!



- 4月24日 黒羽 好夫 会員 趣味:家族
- 5月29日 斎藤 ミヨ 会員 趣味:生け花、散策
- 5月17日 高橋 和之 会員 趣味:家庭菜園
- 5月23日 植木 洋司 会員 趣味:ｽｰｯと動物が好き
- 5月14日 高橋 正一 会員 趣味:ｽｰｯ鑑賞
- 5月6日 廣澤 俊樹 会員 趣味:仕事
- 5月5日 伊藤 弘子 会員 趣味:旅行



職業奉仕セミナー報告 職業奉仕委員会 高橋 正一 副委員長



4月20日(土)、郡山市のユラックス熱海にて第2530地区の職業奉仕委員会セミナーが総勢約100名のロータリアンが参加して開催されました。当クラブからは、大橋PG、吉田会長、安斎委員長、高橋副委員長の4名が参加しました。このセミナーは、次の2つの講演が主題となっておりますので、その内容について報告いたします。

1、「規定審議会採択結果から見るロータリーの変化」講師 RI第2500地区PG 小船井 修一氏
講演骨子は4点で、①国際ロータリーの現状と課題 ②会員減少への対応と規定審議会 ③学ぶ場がロータリーの本質 ④世界への日本の役割 について、論じていただいた。

その結論として、国際ロータリーの会員は4年連続で減少が続く中、増強に向け、規定審議会で行方規定を改定し、会員の職業分類制限の廃止等、柔軟かつ革新的な対応を行い、活性化させる策を講じようとしている。しかし、改革は必要とするものの、「ロータリーの基本である「入りて学び出て奉仕せよ」という本分を見失ってはいけない。」との持論を披瀝なされた。

2、「輝く瞳に会いに行こう!」講師 RI第3360地区(タイ王国)チェンライRCバスト会長 原田 義之氏

①64才の時(現在75才)、バンコクから830キロ離れたタイの北部、チェンライの少数民族アカ族の極貧生活を知る。②きっかけは、出張先のタイで見たテレビ。ポロ服、裸足のアカ族の子供たちに、現地のNPOが古本を贈呈するという模様が放映されていた。③古本を受け取る子供たちの瞳は輝いていた。これが私の奉仕の精神に火を点けることになり、たった一人で現地入りし、彼らを助けることを決意させ、北タイの子供たちへの図書支援を開始した。④さらに識字率の向上支援をしたことで、就学機会を得た子供たちは、衛生的な就学環境の向上に目覚めていった。⑤現在は浄水・給食・生活物資・里親支援等、日本の一部のロータリアンや高校のローターアクトからの支援も受けられるようになった。⑥また私は64才から夜間のタイ語教室に通いタイ語を学び、現地の高校で教壇に立つつめを付け、11年間にわたり、無報酬で日本語教育を行っている。⑦30年前のロータリークラブとの出会いが、国際奉仕というライフワークになった。日本在住での日本人会長は、タイ国ロータリー史上初。⑧一日本人として、一ロータリアンとしてこれからは、貧困最前線に身を置き、他人のために汗を流す。セミナーの講評として演壇に立った大橋バスタガバナーからは、「タイでのボランティア活動の講演は、セミナーでの場ではもったいない。地区大会の場で多くのロータリアンに聴いてもらいたかった。」との感銘の言葉があった。また、セミナーの後半は空席が目立ったことから、途中退席への叱責もなされた。

米山奨学生カウンセラー挨拶 鈴木 洋子 会員



縁がありまして邸 晶晶さんと日本での親子になったつもりでカウンセラーとして頑張りたい。それが私の最初の言葉でございます。皆さんも何かご要望がございましたらカウンセラーを通して色々なご要望を言って頂いて、良い日本での生活をさせて頂きたいと思っておりますのでよろしく願っています。自分がカウンセラーになるのはまだまだ分不相応ではありますが、今回このようなご縁を頂いた事に感謝しながら邸 晶晶さんが日本と中国の架け橋になっていただくべく少しでも力になれたらと思っております。4月21日のカウンセラーの研修で初めて邸 晶晶さんにお会いしましたが、本当に笑顔がチャーミングで一番私が安心したのは日本語でお話していただいたということです。

彼女は福島大学大学院経済学部研究科の2年生です。1年間研究テーマは地域中小企業と大学新卒の雇用ミスマッチというところを研究されていると聞きました。

今日は彼女の旧暦でのお誕生日です。これも何かのご縁かなと思いますので皆さんと一緒に誕生日おめでとうと彼女の為に言いたいです。

米山奨学生スピーチ 邸 晶晶さん



私は福島大学大学院経済学研究科2年の邸 晶晶と申しますよろしくお願致します。先ほどのお祝いありがとうございました本当に泣きたい位感動しました。

私は子供の頃から日本のアニメや日本の伝統文化に興味を持っていましたので、大学では日本語を専攻して勉強しました。そして大学4年生の時に交換留学が切っ掛けで日本に来ました。交換留学の一年間、福島で生活して色々な人々と会って大きく成長することが出来たので、日本で引き続き進学しようと思いい大学院に入りました。

2019年は私にとって非常に特別な一年です。まず私は日本で平成から令和への時代の変化を経験し非常に光栄だと思います。そして私は猪年生まれで今年で24歳になりました。ロータリーの奨学生になり皆さんと出会いました。もし留学生が世界平和の架け橋と言うのであれば、ロータリーはその架け橋を支える土台だと私は思います。

昨年奨学金を申請する時の配布資料では、ロータリーがくれたのはお金だけではなく、友情だけでもない一番大切な人生の生き方を教えてくれた。と書いてありました。

私はロータリーの奨学生として通常学校で知りえない日本の社会のことを体験したいです、そしてロータリーの奉仕の心に触れて立派な人間に成長したいです。

24歳の私は令和元年の奨学生になって、福島南ロータリークラブの皆さんと出会って本当に貴重な縁だと思います。だから私はこの出会いを大切に、皆さんと一緒に前に進みたいと思います。これからの1年間どうぞよろしく願っています。

会員スピーチ 吾妻学 会員



弊社の業務内容を知って頂きたい、来月から更新される未公開のホームページを見ていただきながらこのような業務を進めていると言う事をご紹介したいと思います。

弊社は昭和43年に創業しまして、53年目を経過しております。父が創業者として、私で2代目になっております。私には弟がおりキョウワセキュリティという会社を営んでおります。

会長には当クラブ会員でもある浅倉さんに就いて頂いて、毎月の役員会では叱咤激励を頂いております。自宅が近かったという事もありますが、弊社もIPOを目指しておりますので、地元上場企業より様々なご指導を頂いております。

- 1、**クリンネス業務**：この業務は主力で、建物の内外部の清掃です。
- 2、**プロパティ業務**：業務内容はアパート等のリフォーム、または入退居時の清掃などを実施しております。
- 3、**サニタリー業務**：弊社発足の業務で内容は消毒関係です、害虫駆除や薬品の販売を経てビルには色々な仕事があると言うことで、ビルメンテナンスや警備の業務に発展してきました。
- 4、**リビルト事業**：土地の開発等の仕事になっております。
- 5、**エンジニア事業**：空調設備等の点検などを実施しております。
- 6、**ケータリング業務**：食堂の運営業務で、毎日約10万食提供しております。主要取引先は自衛隊様です。全国で43箇所の基地の食堂運営をさせて頂いております。食材はお客様でご準備頂きますが、調理師等を派遣しての食堂の運営です。この業務は福島でスタートしてからお客様で良い評判を頂き九州まで広まりました。その他の取引先としては、学校給食、介護施設の給食、福島県警、お隣の福島テルサさんもお客様です。弊社売上の1/3はケータリング事業で正直主力事業となっております。
- 7、**ホテルサポート事業**：ホテル関係の運営を含めたサポート業務で、ベットメイク等の業務です。この業務では外国人が多く働いており、ベットメイク責任者も育ててきたので、ベトナムのハノイでの事業展開を進めようとしております。
- 8、**アウトソーシング事業**：受付関係や電話交換等です。都心部で非常に多く、人材派遣と言う部分でも延びている事業です。
- 9、**キョウワセキュリティ**：主に警備業務ですが、警備関係で皆さんが一番近いのは駐車場の監視業務や警察の代行業務である駐車違反の取締りです。
- 10、**メディカルサポート業務**：看護補助や介護士の派遣業務です。非常に要望は多いのですが中々人材が集まらずに苦慮しております。

皆さんからよく人が集まるねと言われるのですが、従業員が7千人を超えるとネットワークが充実して参りますので、そこから従業員の紹介制度やあらゆる媒体を使用して何とか人材を絶やさぬように確保できる体制に整えております。

4月に500人規模の新入社員が入社しましたが、私共は年齢・学歴・性別・国籍等関係なく身元が確認出来れば採用しております。そして、人材交流も重要と考えており、様々な事業所を経験させたりして、そこから若い社員にもどんどん経験をさせて新しい事業所を作るなどチャンスを与えるようにして行き、全国83か所の事業所が出来ました。

CSR活動は盛んに実施しており、楽天さんと呼んで子供達を集めて体験してもらうスポーツイベント等も年1回程度開催しております。昨年は福島の市の体育館、その前の年は十六沼公園で開催しました。福島のオリンピックを盛り上げたいので、これからも開催しようと思っております。

カラオケ大会も開催しております。創業者が作詞家で、カラオケで配信されている演歌の作詞を手掛けており、歌が大好きなので、地元福島や近県の方や歌手を呼んで毎月のように開催しております。大きい大会は年2回程度開催し、その中で社員になったりする方もおります。

害虫駆除から初めて人のサービスと言う部分では厳しい所もありますが、これからも社会的に貢献し、ロータリーも頑張りながら社業発展に頑張りますので、引き続きご指導の程よろしく願っています。

— 今後のプログラム —

- ・5月29日(水)クラブ協議会(各委員会報告②)
- ・6月5日(水)休会
- ・6月12日(水)会員スピーチ(菅野和江 会員)、ゲストスピーチ(福島養護学校進路指導主事 安藤 真一 様)

— 地区情報・第一分区分連情報 —

- ・5月24日(金)ローターアクト地区大会
- ・5月26日(日)福島南RCゴルフコンペ(民報コース)
- ・6月7日(金)東北第一分区分新同会会長・幹事会(7/辰巳屋)

— 5月22日(水)の例会プログラム —

1. 開会点鐘
 2. ロータリーソング
 3. 四つのテスト唱和
 4. 来訪者紹介と会長挨拶
 5. 地区研修・協議会報告
 6. スマイリングBOX報告
 7. クラブ協議会 活動報告①
 - ①会場監督
 - ②クラブ奉仕管理委員会
 - ③会員増強委員会
 - ④職業分類・選考委員会
 - ⑤親睦活動委員会
 - ⑥ロータリー情報委員会
 - ⑦クラブ広報・雑誌委員会
 - ⑧クラブ会報委員会
 - ⑨出席委員会
 - ⑩スマイリングBOX委員会
 9. 各委員会報告
 10. 閉会点鐘
- 兼プログラム委員会

事務局：〒960-8151 福島県福島市太平寺字過吹 6-2 号・マイアイト 1F2 号室 TEL:024-546-3793 FAX:024-545-7878

HP：http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary MAIL：f-southrotary2530@inaka.ne.jp

例会場：クーラクーリアンテ(旧パルコ福島) 〒960-8101 福島県福島市上町 4-30 TEL:024-523-3811(代) FAX:024-523-0375